

G P Aについて

本学では、当該学科における学修状況および学修成果を示す指標として、G P A (Grade Point Average)を導入しています。G P (Grade Point) には以下のとおり基本的な5段階評価を導入しています。

判定	10点満点との対応	単位認定	G P
合格 (単位認定)	9点以上	優	4
	8点	優	3
	7点	良	2
	6点	可	1
不合格	5点以下 *受験不可と履修放棄含む	不可	0

注 単位認定は、現状の優(8点以上)、良(7点)、可(6点)、不可(5点以下)の4段階とし、その各評価に対してG Pは、4(9点以上)、3(8点)、2(7点)、1(6点)、0(5点以下、受験不可、履修放棄)とします。

① G P Aの特徴

G P Aは、アメリカの大学で広く採用されている成績評価方法で、学生一人ひとりの履修科目の成績の平均を数値により表すものです。

学期(セメスター)ごとに、学生が履修した各科目の評価に一定のG P (Grade Point) を与え、このG Pにその科目の単位数を乗じ、その合計を履修科目の単位数の合計で除して算出します。G P Aは学修の量ではなく質を評価する成績評価の国際標準となっています。

② G P Aの算出式

G P Aとは、単位当たりの成績の平均値で、一般的には以下の計算式によって算出します。

学期G P A

$$\frac{4 \times 9 \text{ 点以上の修得単位数} + 3 \times 8 \text{ 点の修得単位数} + 2 \times 7 \text{ 点の修得単位数} + 1 \times 6 \text{ 点の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (「不可」の単位数と放棄科目の単位数を含む)}}$$

③ G P Aの利用

G P Aは各学期末(セメスター)に配付される成績に記載されます。学科ごとのG P Aの平均値が付記され、学生が自分の学修状況を数値で客観的に知り、次の学期(セメスター)の履修計画等に役立てることができます。

G P Aで一番大切なことは、学生のG P A結果を履修登録にどの様に利用するかです。履修登録を行うときは、必ずゼミ担当教員(アドバイザー)とよく相談してください。

またG P Aは、学生の履修管理力の育成と学習履歴のカルテ作成を行なうための必要なデータともなります。

G P Aに関して不明な点等は、オフィス・アワーの時間などを利用して教員に相談してください。